

## 石川県立鹿島少年自然の家の平成25年度状況

施設所管課	教育委員会生涯学習課
指定管理者	財団法人石川県県民ふれあい公社 理事長 橋本 政人
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日

### (1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	職員の資質向上 ・石川県青少年教育施設協議会資質向上研修会の受講 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用団体アンケートの実施(83通) ・利用者ニーズの反映 (学習室パーテーション張替修繕など)
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・ピザ作りなど4事業実施(参加人数123名) 施設の情報提供、広報、広告 ・ホームページの更新 ・主催事業広報用リーフレットの作成・配付 体験活動プログラムの実施 ・海洋チャレンジプログラムの実施(4回/63名参加) ・子ども自然学校の開催(14プログラム/571名参加)
使用の承認に関する業務	使用承認、使用料の徴収、納入 ・使用承認の件数((2)②参照) ・使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃業務 設備保守点検 防火管理 不審者対策 小規模修繕 ・トイレ修繕、車両修繕、学習室パーテーション張替修繕など
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・緊急連絡網、消防計画、危機管理マニュアル等の見直し・作成、避難訓練の実施 個人情報管理状況 ・職員全員に周知し、適正に管理

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H 2 4 年度 (参考)	H 2 5 年度	前年度比	増減理由
総利用者数 (人)	15,830	13,197	83.4%	夏休み中の主催事業及び他目的利用団体の減少のため。

②使用承認等の状況

	承認件数	
鹿島少年自然の家	248	使用承認の取り消し及び使用の制限はなし

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
食事料	9,908千円	—	
寝具料	799千円	—	
暖房料	113千円	—	
スキー用具料	55千円	—	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	33,400	人件費	28,502
利用料収入	10,875	光熱水費	3,435
その他	2,857	修繕費	899
		設備保守	834
		食材費	8,482
		その他	6,727
合計	47,132	合計	48,879
収支差額	△1,747		

(5) その他、県が必要と認める事項 (管理の実態を把握するために必要な事項)

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果 (通年実施 有効回答数 81件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	51.3%	47.5%	1.2%	0%
施設の維持管理	34.6%	61.7%	3.7%	0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

内容	対応
説明が大変丁寧で、児童に解りやすかった。	—
風呂場のシャワーが熱かった。	温度調節 (ボイラー設定の変更等) を行った。

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成25年5月	車両エンジン不具合	修繕
平成25年12月	野外男子トイレ揚水ポンプ不具合	修繕

③その他報告事項など

特になし
------

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケート調査を行い、利用者の声を運営に活かすよう努めている。</li> <li>・利用者ニーズにあったプログラムの改善や新規開発を行い、実施している。</li> <li>・学校・公民館・スポーツ団体等への施設利用PRを積極的に行っている。</li> </ul>
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の修繕等に積極的に対応している。（学習室パーティション修理、野外炊飯場歩道整備等）</li> <li>・施設内は概ね清潔に保たれており、適切な管理が行われている。</li> </ul>
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育施設としての機能が発揮できる、適切な職員の配置がなされている。</li> <li>・大学との連携のもと、学生ボランティアを積極的に受け入れ、きめ細やかな指導ができる体制を整えている。</li> <li>・非常時の連絡体制や消防計画などが定められ、安全対策が適切である。</li> <li>・個人情報保護や宿直業務など、適切な管理が行われている。</li> </ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書等に基づく適切な管理運営がなされており、利用者ニーズに対応した施設設備の充実にも積極的に取り組んでいる。</li> </ul>

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

（7）助言・指摘事項

閑散期（特に秋～冬）の利用促進に向けたプログラム開発とさらなるPR。
------------------------------------